

【礼拝式次第】

司式宮 中里井田川 奏楽中 久藤田川 受付津 王藤田川 案内内 森 名札係 森 礼拝感謝祈 森 奏 中 招きの言葉 Iヨハネ4:9-10 司会者 祈禱 讃美歌 9 一 聖書詩編16:7-11 安延 使徒信條 566 一 同 聖書イザヤ53:1-10 藤田 主の祈り 564 一 同 聖書ヨハネ12:27-36 足立 讃美歌 533 一 同 聖書ヨハネ20:1-18 宮中 讃美歌 124 一 司会衆 連禱 聖歌 ハレルヤコーラス 聖歌 讃美歌 125 一 同 聖書ローマ6:8-14 中 讃美歌 151 一 同 み言葉の伝え 「死から命へ」 朴 讃美歌 154 一 同 献金 王 礼拝感謝 森川 〃〃 森川 報告 宮中 頌栄 541 一 同 祝禱(派遣) 朴 後奏新聖歌 58 聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈禱会 4月24日(水)午後7:30~ 早天祈禱会 月・金7時(除日・祭日)メーヤー館 山田台集會 4月23日(火)午後7時半~ 聖書輪読会 4月28日(日)9:50-10:10 礼拝準備祈禱会 4月28日(日)10:25-10:30

【連禱】

司会者 まぶねの中に生まれ、悲しむ人を訪ね、苦しむ人の友となって、生涯十字架の道を歩まれた主イエスよ、 会衆 あなたの十字架は、あなたの愛 司会者 あなたの十字架は私たちの罪の贖い。 私たちの罪の赦し。 会衆 主よ、感謝します。 司会者 主よ、私たちもあなたに愛されて、あなたのように生きて行きたいのです。 会衆 あなたの十字架の道を学び、あなたに從いたいです。 司会者 十字架の上で死なれた主イエスよ、私たちが死ぬ時、あなたの十字架を仰ぎます。 会衆 あなたの十字架に頼り、感謝を捧げます。 司会者 苦しみと死のしるしの十字架は、救いと命のしるしとなりました。 一同 十字架の主は復活されます。アーメン。

【報告】

☆イースターをお喜び致します。ご復活の主の輝きが私たちの信仰の歩みを照らし、導いてくださいますように祈ります。 ☆礼拝後イースター祝会を持ちます。皆様ご出席下さい。 ☆5月からの奉仕スケジュール表週報欄に入っております。ご覧下さい。 ☆4月29日(月)は教会学校春の遠足がございませう。ご加禱下さい。

※2019年度教会総会日程は5月19日が教会総会、12日が総会資料作り、5日が資料提出日です。お覚え下さい。

【分区・支区・教区報告】

○4/22 千葉支区総会 10:00- 於・西千葉 ○5/7 東総分区牧師会 10:30- 於・九十九里 ○5/28 東京教区総会 10:00- 於・富士見町 ※2019年度の東金教会学園理事・評議員会は5月23日(木)に予定しております。

【4月21日~4月27日の誕生者】

○石黒 兄 ○山本 姉 ※おめでとございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

Table with columns: 集会名, 男, 女, 計, 早天祈禱会 (日, 男, 女, 計), 主日礼拝(4/14), 聖研祈禱会(4/17), 聖書輪読会(4/14), 教会学校(4/14), 受難日祈禱会(4/19), 主日礼拝献金(4/14), 教会学校献金(4/14)

【今日のメッセージ】

題 「死から命へ」 聖書 ローマ6:8~14他 1・夕べがあり、朝があった 2・十字架があり、復活があった 3・生かされる喜びへ

【次週(4月28日)礼拝案内】

題 〈理想的な家族〉 交読文 16 聖書 コロサイ書3章18~4章1節 讃美歌 14番 537番 新聖歌 206番

【次週(4月21日)礼拝式当番者】

御言葉の伝え... 中村屋村谷枝本内延川弘 司式者... 土村 奏楽者... 中村 受付者... 阿波 案内者... 三藤寺安森武田吉 名札当番... 森川 礼拝感謝祈禱... 〃〃... 〃〃... c s お話し... 〃〃... 会堂清掃者... 花板係... 小澤 看板書... 林本

【聖書から】 彼らをお赦しください。自分が何をしたいのか知らないのです。... 主イエスが十字架上で語られた言葉が幾つか残されている。そして私たち信者たちはこれらと残された言葉として聞き止めて、信仰に生きるに溶かし込む。その一つとして自ら、信仰に生きる言葉に出会うとき、私が心に残る言葉として、この主のお言葉が益々切実なものになっていく。この主のお言葉が益々切実なものになっていく。この主のお言葉が益々切実なものになっていく。...

いのちを根分と世界事もその見えのきてにれば生等験分視 の救源のするを判も知真のいようかどううにば到人自がして のしお界造っつないなうか。かたはた頑の生きたてす下い其るうし、いはなか中も主の思生きて合る。もの力、つま のさ打ちて人るはなか中も主の思生きて合る。もの力、つま のこ。逆立は神そき、う。雲に姿差し抱けな私気いとのとき、は生い怖 祈り何象道るこ、世に本に生は、真らいたうでな 何をを具方でのを人当生は、真らいたうでな 言てしら王批の生は何も知ると臨たないのとき、は生い怖 者ると言分しし計もい見るの私気いとのとき、は生い怖 であか。す僕君自をらいたうでな たり分神。しし、よ自、このうの物にがもこ

【礼拝心得】

- ①礼拝は前奏から後奏までを守る。 ②入室したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。 ③遅れてきた者は静かに入室し、特に祈禱の時は入室を控え、その場で共に祈りを守る。 ④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。 ⑤各自週報欄を整理し、欠席者に週報を届ける。